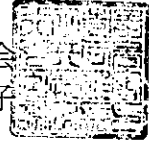


平成31年1月20日

行田市長 工 藤 正 司 様

行田市男女共同参画推進審議会
会 長 田 代 美 江 子



平成29年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書 に対する行田市男女共同参画推進審議会の評価及び意見

行田市男女共同参画推進条例第12条の規定及び第3次ぎょうだ男女共同参画プラン1章の4計画の推進について、に基づき、平成29年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書に対する当審議会の評価及び意見を下記のとおりまとめました。

第3次ぎょうだ男女共同参画プランは平成24年度から平成33年度までの10年間のプランとなっており、平成29年度のプラン進捗状況が7回目の評価となります。今回のみならず、昨年度までの当審議会の評価及び意見を踏まえ、各部署における次期の運営に活かしていただき、行田市における男女共同参画社会の実現がより進展することを期待します。

記

〈評価する点〉

○女性の登用についての具体的な目標と取り組みが積極的に進められている部署がみられることについて評価します。

○行田市における男女共同参画の実現に向けて、各部署が具体的な取り組みの計画を立て、その実現に向けての努力されていることに敬意を表します。

〈次期の運営に向けての要望〉

○男女共同参画社会の実現の課題は、働く場での人権尊重と直結します。計画立案、評価にあたり、各部署で意見交換を行うことで、男女共同参画社会の実現に対する意識を高めることができます。各部署での意見交換の結果を、計画立案、評価に反映させてください。

○「男女の区別なく」「男女の別なく」取り組むことが男女共同参画の実現に結びつくことなのか、各部署の具体的課題と照らし合わせながら検討し、男女共同参画に向けたより具体的な計画立案をしてください。

○「男女共同参画の視点」や「男女の別なく意見を出し合う」という姿勢・手段も重要ですが、より具体的な達成目標を設定し、その達成度を自己評価するようになっています。

○女性が登用されないことに関して、適任者、専門家の不在があげられることがあります。

すが、「いないからしかたがない」という問題をどのように乗り越えうるのかについて、積極的に議論し、取り組んでください。

- 管理職にあるリーダーは、男性職員が育児休暇を取得できるよう、職場の雰囲気改善に早急に取り組み、また、短期でも育児休暇が取得できることなどを周知徹底するとともに、育児休暇の取得を職員へ働きかけるといった具体的な体制づくりに努めてください。
- 各重点施策について、縦割りの行政では十分に取組めない点をどのように協働して取り組むのが課題だと思います。

なお、各重点施策についての各部署における自己評価に対するコメント及び個別評価を別紙のとおりまとめましたので参考にしてください。

行田市男女共同参画推進審議会委員名簿

区 分	氏 名	所 属 等	備 考
学識経験	田代 美江子	国立大学法人埼玉大学	
	山崎 孝子	埼玉県男女共同参画アドバイザー	
	井上 文子	社会保険労務士	
	茂木 美智代	埼玉県家庭教育アドバイザー	
関係団体の代表	山岸 泰輔	(公社) 行田青年会議所	
	金井 さち子	行田市保幼小連絡協議会	
	今村 宗雄	公民館長	
	西山 カツ枝	行田市民生委員・児童委員連合会	
	岡部 将弘	行田市PTA連合会	
	高鳥 和子	行田市自治会連合会	
関係行政機関	大谷 春彦	埼玉県利根地域振興センター	
公募市民	梅田 伸一郎		
	加藤 修一		
	大野 久美子		
	斎藤 光子		

1 男女共同参画に関する推進体制の強化

担当部署	コメント
保険年金課	・国保運営協議会委員の女性委員登用6人は男女共同参画への意識向上につながり評価します。
防災安全課	・防災安全に関わる事項において、男女共同参画は重要です。行田市男女共同参画推進審議会からの選任はそれまで女性が不在だったために行った措置であり、計画とはなりません。独自に女性を半数までに増やせるよう努めてください。
環境課	・女性委員を登用する計画とありますがどのような計画か具体的に記載してください。
改革推進室	・行政改革推進委員9名のうち3名が女性委員ということで、その点を評価します。(1/3が女性)
男女共同参画推進センター	・ホームページや情報誌VIVA等の広報手段を使い周知を図っている点を評価します。 ・使用料金を1時間単位に変更して利便を図ったことを評価します。 ・委員の意見を取り入れ、事業など工夫し、共同参画の意識向上に努めている点を評価します。
道路治水課	・条例の適正な運用に努めたとありますが、具体例を記載してください。
都市計画課	・具体的に委員の登用人数を記載してください。
スポーツ振興課	・スポーツ振興は、市民の健康増進に大切なことと思います。各団体に男女共同参画の意義を指導し、自己評価を上げてください。
下水道課	・女性委員登用の目標を決め、達成したことを評価します。継続して男女均衡に努めてください。
秘書課	・「男女共同参画の視点を持ち、各種業務を遂行した。」とありますが、どのような業務なのか計画・実績を具体的に記載してください。
管理課	・「男女共同参画の視点に基づき職責に応じた業務分担を行った。」とありますが、どのような業務なのか計画・実績を具体的に記載してください。
財政課	・内部的な運用について、休暇の取得等、具体的な内容が記載されている点を評価します。
学校給食センター	・運営委員会の委員を男女均等になるように委嘱したことを評価します。
農業委員会	・農地利用最適化推進委員20名中女性を2名登用したとありますが、女性委員を増やすにはどうしたらいいかを考えてください。

2 政策決定過程における男女共同参画の推進

担当部署	コメント
スポーツ振興課	・スポーツ推進審議会委員15名のうち3分の1が女性であることを評価します。 ・改選時女性委員1名増員できたことを評価します。
商工観光課	・計画に「引き続き女性を登用していく」とありますが、具体的な施策を記載してください。
農業委員会	・農地利用最適化推進委員の女性登用が少ないので、任期満了後に向けての具体的な施策を記載してください。
営繕課	・女性委員の登用が難しいかと思われる課で、女性委員3人を登用していることを評価します。
学校教育課	・具体的目標や方策を記載してください。 ・女性委員の人数を記載してください。
図書館	・協議会委員の半数が女性で男女の均衡が取れていることを評価します。
文化財保護課	・男女の均衡に努めるとあるが実現できていないと思います。 ・構成員の女性の比率が低い理由として「女性の専門家」がいないことがあげられているが、実際にはいないわけではないので、人材登録などの方法も含め、具体的な方策を計画してください。
高齢者福祉課	・各種委員会での女性の登用を具体的に記載しているので評価します。 ・女性登用の地道な活動を評価します。
教育総務課	・目標人数を決めて、達成されたことを評価します。
地域づくり支援課	・女性委員の人数を記載してください。
下水道課	・女性委員の登用について、計画的に進めている点を評価します。
地域公民館	・男女を問わず成人学級・高齢者学級等を開催したことを評価します。
人事課	・キャリアアップ研修を実施し、昇任試験を受け人材が増えることを評価します。

3 市民との連携による男女共同参画の推進

担当部署	コメント
学校教育課	・国際化に向けたALTの雇用の努力を評価します。 ・ALTを直接雇用し、男女別なく平等に意見を出し合い、国際理解教育を充実させたことを評価します。
企画政策課	・市のホームページを積極的に活用し、参画情報を提供している点を評価します。 ・外国人相談窓口を設置する必要性を検討するだけでなく、実施してください。 ・外国籍の方に対するサポートについては、市の関係各課で相談できるような方策を検討してください。
環境課	・公募制を活用して、広く女性の登用機会を設けていることを評価しますが、周知をお願いします。
地域づくり支援課	・「男女共同参画の推進」の視点をいれて記載してください。 ・自治会長、他の女性役員も多く登用されいろいろ支援を行っていることを評価します。
地域公民館	・「男女共同参画の推進」の視点をいれて記載してください。 ・子ども英会話教室の活動を広げ、機会を増やしてください。
広報広聴課	・「男女共同参画の推進」の視点をいれて記載してください。
商工観光課	・「男女共同参画の推進」の視点をいれて記載してください。

4 男女の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

担当部署	コメント
保健センター	・ヤング健診を実施し、123人が受診したということで、次世代の健康管理の意識を高めていることを評価します。 ・健康診断、健康相談の記載が具体的であり、評価します。
人事課	・世代、男女問わず健診や健康相談は大切であり計画通り進めたことを評価します。 ・全職員を対象にしたワーク・ライフ・バランス研修を実施したことを評価します。 ・ノー残業Dayの周知の結果、各課の取り組みはどうなったのか記載してください。 ・啓発の推進として研修を行った先に、制度の普及を具体的にどうするか展望がありません。男女共同参画についての理解を深めてください。
子ども未来課	・意識啓発活動の推進の結果、市民の意識がどう変化したのか記載してください。

5 経済社会における男女共同参画の推進(雇用機会均等法)

担当部署	コメント
人事課	・職員の健康管理は重要であり、特に心の健康相談の充実に努めていることを評価します。 ・メンタルヘルス研修は大切なことと思います。その効果をストレスチェックデータ等で確認してください。
農業委員会	・各機関等とあるが具体的にどの位参加したのか記載してください。
商工観光課	・関係機関が作成したパンフレットの配布および周知等を行ってください。 ・関係機関作成のパンフ配布、ポスター掲示の結果、女性の雇用機会は増えたのか記載してください。
保健センター	・心身の健康を守るための睡眠に関する公開講座を実施したことを評価します。 ・リーフレットに男性の育児休暇について記載されていることを評価します。
男女共同参画推進センター	・各種講座の開催は評価できますが、参加者が少ないので周知を徹底してください。
農政課	・希望者を待っているだけではなく、家族経営協定を推進してください。

6 子育てしやすい環境の整備・充実

担当部署	コメント
子ども未来課	・子育て支援事業の充実(病児保育事業)を具体的に記載されていることを評価します。 ・趣旨も良く、活動成果も数値化されている点を評価します。 ・子育て支援の活動利用状況を評価します。自己評価Bを上げる更なる活動をお願いします。 ・延長保育の実施で保護者が働くための支援ができたことを評価します。
保健センター	・「あおい」における相談件数を記載してください。
人事課	・男性の育児休業の取得に向けて、具体的なモデルや取り組みの例などを庁内で共有するなど、具体的な努力を示してください。
地域公民館	・地域公民館の男性の利用は極めて低く、健康吹き矢や料理教室の開催は評価できますが参画を促すような施策を検討してください。 ・料理教室は昔とちがいが今は男性も気軽に参加できます。家に帰り家族に作ってあげられるように継続をお願いします。

教育研修センター	・多数の面接相談や電話相談、訪問相談等を行い、相談者の思いに寄り添っているところと、早期療育事業を実施しているところを評価します。 ・相談内容の記載が具体的であり、評価します。
図書館	・ブックスタート事業で、子育てや教育に関する情報を提供している点を評価します。
男女共同参画推進センター	・男性の家庭への参画の一步となりうる男性料理教室の取り組みを評価します。

7 男女共同参画の視点に立った防災・防犯体制の推進

担当部署	コメント
防災安全課	・防犯推進員の女性の登用が少ない(291名中7人)ので、女性活躍の観点から努力をお願いします。 ・女性の視点を反映させるためには各自治体から1名など、具体的にしていかなないと、人数は増えないし意識も高まらないのではないのでしょうか。 ・活動目標の女性視点は大切だと思います。しかし、極端に女性委員が少なく、女性が参加しやすい活動環境の検討をお願いします。 ・法律等で定める現状の構成員による防災会議が実施されている点を評価します。 ・防災分野における女性委員登用の記述が具体的で分かりやすい点を評価します。 ・「法律等で定める現状の構成員」に男女比がないからという問題ではなく、防災において男女共同参画の意義を理解し、具体的に、防災会議の男女比を是正する努力をどのようにするのかの計画を示してください。 ・啓発活動を行った結果を記載してください。
男女共同参画推進センター	・地域で活動する女性リーダーの育成について計画なしとありますが、計画するよう検討してください。
防災安全課	・民生委員に対する災害時の支援と見守り体制についての啓発を評価します。

8 生活上の困難に直面しやすい人々が暮らしやすい環境の整備

担当部署	コメント
高齢者福祉課	・高齢者に対する各種給付事業については評価します。さらに充実した事業の継続に期待しています。
子ども未来課	・ひとり親家庭に対する各種手当について周知の努力が見られます。さらなる充実に努めてください。 ・児童相談室は活用され評価できますが、更なる改善をお願いします。 ・ひとり親家庭への支援は、毎年支援内容が拡大しています。制度の周知を今後もお願いします。 ・経済的困難に陥りやすいひとり親家庭、あるいは、地域社会への参加が難しい父子家庭など、情報にアクセスできない、又は、しにくい家庭に対して、「制度の周知徹底」は具体的にどのようにしていくのかの取り組みが必要です。
保険年金課	・ひとり親家庭への医療費の一部を支給することを通して、生活の安定と自律を促進していることを評価します。
地域づくり支援課	・週5日の消費生活相談体制を継続している点を評価します。 ・消費者問題の出前講座を実施したことで啓発、周知を図れたことを評価します。 ・相談者に適したところを紹介したとありますが、相談者にとってなかなか話づらいことが多いと思います。適切なアドバイスが聞けるので継続をお願いします。
福祉課	・相談支援センターの設置検討を推進してください。
保健センター	・市報、HPIに休日急患診療を掲載した結果、受診状況がどのように変化したのか記載してください。

9 生涯を通じた健康づくりへの支援

担当部署	コメント
スポーツ振興課	・各種講習会の参加人数を記載してください。 ・スポーツ教室を定期的実施している点を評価します。 ・市内の体育施設の劣化に伴う修繕等をスムーズに行ってください。
学校教育課	・ビデオ教材等の利用状況を記載してください。 ・若者のHIV／エイズが増加傾向にある状況において、学校教育の中でHIVを含む性感染症についての学習を子どもたちに保障していくことは、子どもたちの健康のためには重要であり、学校単位、教員に任せるのではなく、行田市に住むすべての子どもたちに、学習を保障するような計画を具体的に提示してください。 ・「系統的に実施した」とありますが、「性に関する指導」が各学校段階でどのように位置づけられているのか、疑問です。健康の基盤ともなる性の学習について、すべての子どもたちに保障するような計画を具体的に提示してください。

保健センター	・女性、男性の健康づくりのため検診は重要です。記述も具体的であり評価します。さらなる継続に努めてください。 ・乳幼児健診への支援は異常の早期発見につながります。具体的な実績がある点を評価します。 ・活動は評価できます。さらなる周知を行い利用者を増やしてください。 ・禁煙は健康づくりの基本です。今後も施策を進めてください。 ・女性の健康づくりは重要な施策であり、評価します。
保険年金課	・子どもに対する医療費の一部を支援することにより、子どもの保健の向上を図っていることを評価します。

10 暴力のない社会づくりの推進

担当部署	コメント
高齢者福祉課	・被害者、加害者向けの啓発・支援について計画と実績がほぼ同じ記述です。また実績について数値等を具体的に記載してください。
子ども未来課	・児童虐待の未然防止についての活動を評価します。さらなる取り組みをお願いします。
各保育園	・児童虐待の防止のための園児の身体チェックの記載について評価します。
男女共同参画推進センター	・DV防止の啓発や、若い世代に対するデートDVに関する啓発を広く行っている点を評価します。 ・ドメスティックバイオレンスの防止に向けた啓発活動の具体的な実績がある点を評価します。
学校教育課	・学校は児童虐待の発見や防止において、重要な役割を果たしうることを重視し、「法律の周知」にとどまらず、具体的な対応等についての研修等を計画してください。
人権推進課	・祭りには様々な人が来るため委員による街頭啓発活動を実施することで暴力的行為や差別的なことなど防げると思いますので継続をお願いします。

11 DV被害者の安全確保と支援体制の充実

担当部署	コメント
高齢者福祉課	・24時間対応携帯電話による虐待通報の受付を継続している点を評価します。 ・高齢者のDVを含む虐待等の問題において、ジェンダーの視点は不可欠です。そのような視点から、支援の課題について検討してください。
子ども未来課	・被害者の安全確保の対応・実績を評価します。さらなる関係機関との連携の強化をお願いします。 ・具体的な各種会議の実績記載を評価します。
福祉課	・生活保護の申請等手続きの迅速化について対応ができていた点を評価します。さらに高評価になるよう努力をお願いします。
水道課	・実例がなかったため評価対象外としたとありますが、体制はどのようになっているのか記載してください。
営繕課	・関係機関と連携をとる体制ができていた点を評価します。
人権推進課	・人権擁護委員による相談、各種研修会を実施することにより早期発見や対応態勢の推進が図られていることに評価します。 ・関係機関と連携をとる体制ができていた点を評価します。
保健センター	・こころの相談を年6回でなく月1回は実施してください。 ・「こころの相談」を利用せず精神科を受診するとの説明を受けましたが、周知を徹底し、利用しやすい環境を図ってください。 ・被害者件数の変化を記載してください。

12 セクシャル・ハラスメント防止対策

担当部署	コメント
商工観光課	・周知・啓発に努めるとありますが、周知は行わなかった理由はなにか、具体的に記載してください。 ・市内の企業に対して、パンフレットの配布やポスターの掲示をしてください。 ・セクシャル・ハラスメントについては最近、多くのマスメディアに取り上げられているので、問題意識をもって対応してください。
人権推進課	・人権擁護委員による各イベントでの啓発活動を評価します。
人事課	・全職員を対象にハラスメント防止研修を実施したことを評価します。

13 関連機関との連携の推進

担当部署	コメント
子ども未来課	・行田市要保護児童対策地域協議会をより多く開いて協議してください。 ・活動は評価できます。さらに自己評価が上がる活動をお願いします。

男女共同参画 推進センター	・専門の女性相談員による初回1時間半の丁寧な相談体制を評価します。 ・DV被害者の個別的事案に対応し研修会などを行っている点を評価します。 ・実績について具体的な記述があり、評価します。 ・計画通りに進め他の組織と連携して行っていることを評価します。
福祉課	・関係機関との連携による相談業務とありますが主な内容を具体的に記載してください。

14 性別による固定的な役割分担意識の解消

担当部署	コメント
各保育園	・父親の積極的な育児参加の促進のため方策の検討をしてください。
男女共同参画 推進センター	・情報誌「VIVA」を発行し、国や県、市の取り組みを分かりやすく表現している点を評価します。
子ども未来課	・保育園での1日保育士体験の実施について私立保育園での状況も把握してください。
ひとつくり支援課	・活動は評価できます。さらに自己評価が上がる活動をお願いします。
商工観光課	・関係機関が作成したパンフレットの配布以外の活動をお願いします。
保健センター	・子どもを対象とした育児体験、啓発、支援を行ったことを評価します。

15 男女平等教育の推進

担当部署	コメント
学校教育課	・学校における男女平等教育の推進について教育委員会をはじめ各小、中学校における努力を評価します。 ・行田市人権教育基本方針に基づいて教育活動を行っている点を評価します。 ・活動計画は、活動成果が計れる計画にして、実績を具体的に表現してください。
地域公民館	・男女共同参画の取り組みが最も進んだ分野と思います。今後も推進をお願いします。 ・男女共同参画の視点に立った学級、講座を開催したことを評価します。